

実践実習 5 A

対象	4年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	120	単位	4
担当教員	吉富 賢介 他			実務 経験	有	職種	ゲームプランナー				

授業概要

コンテスト受賞を目指し、プロジェクト単位でゲーム制作を行います。

到達目標

各自の担当部分を完成させ、ゲーム作品の完成、またプログラム作品の完成を目標とする。完成した作品は各自の作品集（ポートフォリオ）とし、就職活動に活用する。完成度によっては、「日本ゲーム大賞アマチュア部門」「U-22 プログラミングコンテスト」等のコンテストへの応募も検討する。また学内で実施する作品講評会への出品も検討する。

授業方法

制作の作業を行う。主として、プランナーとして企画・マネジメント作業を行う。コンテストのスケジュールに伴い、定期的に、企画チェック、 α 版チェック、 β 版チェック、ファイナル版チェックを実施、教員が評価を行う。また、プランナー担当の教員による、企画・技術指導をうけ、進捗管理を行う。

成績評価方法

試験・課題 75% チームで制作した作品の完成度、スケジュールの達成度で評価する平常点 25% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

履修上の注意

チームでの円滑な作業を実現するため、欠席・遅刻は厳禁である。授業時限数の4分の3以上出席しない者は評価を受けることができないので注意すること。共同作業となるため、コミュニケーションは欠かせないが、不要な私語、座席移動は厳禁とする。学校から機材を借りる場合は必ず、教員もしくは教育補助員の許可を得ること。ネットワークの使用は制作に必要な研究、素材収集の用途に限定する。

教科書教材

各自のノートPCで作業、オリエンテーションで概要資料配布。

回数	授業計画
第1回	制作班の発表、オリエンテーションを実施。制作班で企画作業を開始する。
第2回	教員による企画チェックを実施する。承認されるまでチェックを続ける。
第3回	各班で作業分担し、 α 版を完成させるための作業を行う。

実践実習 5 A

第4回	各班で作業分担し、 α 版を完成させるための作業を行う。
第5回	各班で作業分担し、 α 版を完成させるための作業を行う。
第6回	教員による α 版チェックを実施する。承認されるまでチェックを続ける。
第7回	各班で作業分担し、 β 版を完成させるための作業を行う。
第8回	各班で作業分担し、 β 版を完成させるための作業を行う。
第9回	各班で作業分担し、 β 版を完成させるための作業を行う。
第10回	各班で作業分担し、 β 版を完成させるための作業を行う。
第11回	教員による β 版チェックを実施する。承認されるまでチェックを続ける。
第12回	各班で作業分担し、F版に向けて追加作業、ブラッシュアップ作業を行う。
第13回	各班で作業分担し、F版に向けて追加作業、ブラッシュアップ作業を行う。
第14回	教員によるファイナル版チェックを実施する。最終的な成績評価も実施する。
第15回	完成作品のプレゼンテーションを実施する。